

つくる会 FAX 通信

第 141 号

平成 17 年 (2005 年) 6 月 23 日 (木)

送信枚数 1 枚

TEL 03-5800-8552

FAX 03-5804-8682

<http://www.tsukurukai.com>

東京都教委、調査研究資料を確定！

東京都教育委員会は 6 月 9 日、教科用図書選定審議会からの答申を受けて、東京都が平成 18 年～21 年に使用する中学校教科書の調査研究資料を承認しました。以後、都下の採択区に参考資料として配布され、都教委の指導・助言又は援助のもと、各採択区ごとの教科書選定用の調査研究作業が本格化します。

東京都教委は 6 月末頃に、当該調査研究資料を HP で公開するとしており、誰でも閲覧できるようになります。

全国の道府県教委でもそろそろ調査研究資料が承認されていることと思われます。地元の道府県教委の調査研究資料を入手し、教科書選定作業の実情把握に努めるとともに、早期に調査研究資料を公開するように求めることが重要です。

札教組 文科省通知違反の疑い

札幌市教職員組合 (札教組) が、現在採択手続き中の中学校歴史教科書の見本本を独自に入手し、組合員らを対象に教科書展示会を行ったことが 6 月 12 日の『産経新聞』で報じられました。

『産経新聞』の記事によると、文科省通知では見本本を教員に贈呈することを禁じているため、札幌市教育委員会が対応に乗り出し、違反性の高い展示会を行った札教組に事実関係を確認のうえ遺憾の意を伝え、札教組が展開している扶桑社版教科書の不採択運動についても「市民に疑念をもたれる不適切な行為だ」と強く申し入れました。札教組は展示会の中止と見本本返却の意向を市教委側に伝えたということです。この件に関して文科省も調査に乗り出しています。

文科省 教科書の市販・HP 掲載を容認

文部科学省が 6 月 16 日、現在採択手続き中の中学校教科書を、一般書店で販売することを容認したことが『産経新聞』6 月 22 日付の記事で明らかになりました。記事によると、文科省は前回採択時の平成 13 年当時、扶桑社が歴史・公民教科書を市販することに「採択の公正を損なう」と難色を示していましたが、今採択では方針を転換し、「採択期間中に市販することに規制はなく、採択の公正確保の観点からも問題はない」との見解をまとめました。また、教科書会社の HP に教科書の内容をそのまま掲載することも問題ないとしています。

教科書採択の背景と問題点が明らかに！

「教科書採択の真相 かくして歴史は歪められる」

著者：藤岡信勝 定価：720 円 発行：PHP 研究所

好評発売中！ お求めは全国の書店にて